

ほんのもり



No.2 2025. 5

富岡中学校 図書館
学校司書 村木加津

～富岡中学校図書館だより～

1年生は中学校生活にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか？忙しい日々の中、短い休み時間に読書している姿を見るとうれしくなります。わからないことや、朝読書の時間に何を読もうかなと悩んでいる人など気軽に『司書・むらき』に声をかけてくださいね。

そして、マナーを守り気持ちよく利用しましょう。

学習図書委員会よりお願い

お昼休みには、当番の学習図書委員ががんばって活動しています。昼休み終了の3分前には、『昼休み終了3分前です。本を借りる人は借りてください。借りない人は片付けてください』とお片付けコールをしています。みなさん！ぜひ協力してください。よろしくお願いします。



雑誌はいかが？

富岡中学校では、雑誌を10誌と『読売中高生新聞』を購入しています。雑誌は最新号でも借りることができます。是非、手に取って読んでみてください。

- * Disney FAN(ディズニーファン)〔講談社〕
- * ニュートン(専門科学雑誌)〔ニュートンプレス〕
- * 月刊MOE(絵本、物語、映画のキャラクターが特集される雑誌)〔白泉社〕
- * ソフトテニスマガジン(ソフトテニス専門誌)〔ベースボールマガジン社〕
- * サッカークリニック(サッカー情報誌)〔ベースボールマガジン社〕
- * ベースボールクリニック(野球専門誌)〔ベースボールマガジン社〕
- * 月刊バスケットボール(バスケットボール専門誌)〔日本文化出版社〕
- * 月刊バレーボール(バレーボール専門誌)〔日本文化出版社〕
- * バンドジャーナル(吹奏楽部を応援する雑誌)〔音楽之友社〕
- * 月刊ニュースがわかる(ジュニアのためのニュース解説誌。)[毎日新聞社]

【読売中高生新聞を読んでみませんか？】

毎週金曜日に発行している中高生向けの週刊新聞です。ニュースを中心にスポーツ、学習、ファッション、エンタメなど幅広い情報が掲載されています。中高生に分かりやすく書かれています。

毎月第一週には時事問題集「時事王」の特別付録もあり、入試対策にももってこいです。中学生にも読みやすいので、是非手に取ってみてください。

【館内展示コーナーより】

今、館内には、昨年度1年生が作った『和菓子』が展示されています。思わず、食べたくなるような作品ばかりです。是非、見に来てくださいね。また、図書館前の廊下には、[いろんな教科×学校図書館コラボ]授業の作品の一部ですが、昨年度の2年生が『走れメロス』を学習した時に書いた「物語地図」や1年生のビブリオバトルの各クラスチャンプ本紹介の掲示などもしてあります。こちらも見てください。

今月のおすすりめ本

『**部活動の本**なにを読もうか迷っているあなたへ

～本を読んで体験入部をしませんか？～

読みたい人はこの指と一まれ！

図書館前の展示コーナーも見えてね。本は館内にあるよ！！



『アート少女』（ポプラ社） 913ハ 花形みつる/著 優秀な3年生が引退して、オタクにヒキコモリ。変なメンバーばかりが残った美術部。弱小部活と校長に目をつけられて、存続の危機に。部室も部費も日にちもないのに、県展に入選する作品をつくるにはいったいどうすれば？熱い文系部活の青春学園ストーリーです。	『帰宅部ボーイズ』（幻冬舎） 913ハ はらだみずき/著 まっすぐ家に帰って何が悪い！入部した野球部になじめない直樹。けんか早くクラスで浮いた存在のカナブン。いじめられっ子のテツガク。学校にも家にも居場所のない3人が、共に過ごしたかけがえのない時間。けんか、初恋、友情、そして別れ……。帰宅部にだって汗と涙の青春はあるのだ。	『跳べ、暁！』（ポプラ社） 913フ 藤岡洋子/著 母親を失い、氣力をなくして退職した父親とある町へ越してきた春野暁。バスケットに情熱を燃やしていたものの転校先の中学に女子バスケット部はない。そこで暁は女子バスケット部を立ち上げるが、暁以外はみな初心者。そんな時、長身で華麗なフォームの少女が走り抜ける……。
『響け！ユーフォーニアム 北宇治高校吹奏学部へようこそ』 913ヲ 武田綾乃/著（宝島社） 北宇治高校吹奏学部は、過去に全国大会に出場したこともある強豪校だったが、顧問が変わってからは関西大会にも進めない。しかし、新しく赴任した滝昇の厳しい指導のもと、生徒たちは着実に力をつけていく。少女たちの心の成長を描く青春エンタメ小説。	『部活やめてもいいですか』 913ヲ 梅津有希子/著（講談社） やりたくて入ったはずの部活動なのに、楽しめない。後輩のほうが上手、仲間とうまくいかない、先輩が怖い、時間をとられすぎて、勉強ができない。やめたら、学校生活が終わりになってしまう気がする。そんな部活動の悩みに中高生の部活動に詳しい著者がお答えします。	『ハッピーな部活の作り方』 913ナ 中澤篤史・内田良/著（岩波書店） 生徒が本当に楽しめる部活動とは？長時間練習、勝利至上主義、理不尽な指導。日々の活動から問題点をあぶり出し、未来にも続く部活動のあり方を様々な改革例とともに提案する。「部活動の参考書」となる1冊です。
『八秒で跳べ』（文藝春秋） 913ヲ 坪田侑也/著 春高バレーの予選の数日前、バレー部の景は、高校のフェンスを乗り越えようとしていた綾を目撃し、驚いて自転車を倒し足を痛める。翌日の練習試合に臨んだ景は足首じん帯を損傷。そのかわりに準々決勝に出場することになったのは……。	『偏差値70の野球部 レベル1 難関校合格編』 913マ 松尾清貴/著（小学館） 甲子園常連校への野球推薦を逃した新真之介は、一般入試で高校に入学する。ところが合格したのは野球の名門ならぬ、東京大学合格者全国1位の超進学校だった。	『ホケツ』（祥伝社） 913オ 小野寺史宜/著 高校3年生の大地は、母を亡くしてから同居する絹子伯母さんに、サッカー部の「レギュラー」とウソをついてしまう。最後の大会が間近に迫ったとき、十二年前に家を出た実父から連絡があり……。家族、仲間、将来に迷いながら自分だけのポジションを探し出す。